

児童書

ぼくのたび



みやこし あきこ 作  
(ブロンズ新社)

(幼児向け)  
夜、ベッドに入って目を閉じる。ぼくは出かける。夢の中で。飛行機に乗って、知らないまちから、知らないまちへ。自由に行きたいほうに進む…。

一般書

水引レシビ



田中 杏奈 著  
(グラフィック社)

贈り物や行事・歳時のあしらいなど、多様な場面で結ばれてきた水引。結びの意味や素材の美しさを伝えるとともに、基本の結びを紹介し、現代の暮らしに合わせたモダンな水引アレンジを提案します。

一般書

生老死の進化



高木 由臣 著  
(京都大学学術出版会)

すべてのヒトは必ずれ死ぬが、明確な死をもたない生物も存在する。一体何がこの違いを分けたのか。生物の基本単位である細胞を基点に、生物の多様な生のあり方と、その進化の鍵を握る暴走性と抑制系のせめぎ合いを考える。

一般書

こちら横浜市港灣局みなと振興課です



真保 裕一 著  
(文藝春秋)

山下公園前に浮かぶ氷川丸、象の鼻パーク、コスモワールドの観覧車、戦前にあった船員下宿、外国人居留区、横浜開港祭…。みなと振興課の名コンビが、ヨコハマに隠された謎を解き明かす！

豊山俳句クラブ

青山克己 選

杉浦みどり

末枯るる峠・峠に空一つ

坪井径子

晩秋の風が遊びし隠れ里

青山とも子

立ち止まり風を捜すやすき原

水野真弓

板取宿茅葺き屋根に冬の蝶

谷崎 琴

静かなる教室の窓秋の雨

岡島 齋

落陽へ向きを揃えて赤蜻蛉

豊山歌壇

水野笑子 選

小出寿枝

うら庭に釣糸垂らす花のあり

佐藤良子

「浦島草」とふ吾が好みにて

サルビアの赤々と咲く狭庭辺は

柴田満枝

老いなれば明るき服に口紅を

鈴木久子

引けば曾孫の喜ぶ顔あり

こんなにも暑き夏とは思はざり

鈴木弘香

旅行の計画も幻と消ゆ

まづ歩け人の輪に入り話すこと

笑ひて暮らせそれが健康

高木須磨子  
北国街道淋しがりやの秋がふる

山下敬太  
つわぶきの黄に目ざめたる宿の朝

黒澤裕子  
秋風の幼き日々の遊びかな

田村多喜子  
峠道三日で書く秋の風

坪井昭子  
其の後は刈田の風となりけり

石黒貴代子  
村歌舞伎座長の家は二軒先

青山克己  
峠から枯れがはじまる自在鉤

中澤芳子  
出石城雨降る中に仰ぎ見る

水谷弘子  
やうやくに作りし食事食べ残す

水野勝代  
窓覗く今夜もヤモリは挨拶に

山田 米  
たまには休めとカーテン閉ぢる

大型の商業ビルの開店に

勇み行きし日も遙かなり

渡辺トヨ子  
月に近き火星は大きく輝きぬ

地球も輝き見えてるかしら

編集後記

新年あけましておめでとうございませう▼社会人野球で日本一の栄誉を勝ち取った三菱重工名古屋硬式野球部。優勝の瞬間は、マウンドに歓喜の輪が広がった。創部以来の悲願を成し遂げたメンバーに、本町内の工場で勤務されている選手もいることは誇りである。新春にあたり、町長との対談が実現した▼本町にとっても、住民の皆様にとっても、三菱重工は大企業として存在感を放っているのではないかと。お勤めの読者も多数みえるであろう。二月に開催される航空文化フェスタにご協力いただくなど、地域とのかかわりも大事にしてください。▼三菱重工名古屋硬式野球部の昨シーズンのスローガンは「一体感」とのこと。チームや会社としての一体感のみならず、地域との一体感も、きつと力になるはずだ▼本町には、ほかにもたくさんさんの事業者がみえる。町民の皆様も含め、いわば一つのチーム豊山。本年は向こう十年を見据えた第五次総合計画も策定する。一体感を胸に、皆で飲み合えるまちづくりに取り組みたい。本年もどうぞよろしくお願いたします。

「あいさつ」

特集

町政あんない

情報コーナー

まなびすと

キラリ健康ナビ

わいわいプラザ